咿日本国特許庁(JP)

①実用新案出題公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平4-68314

@Int. Cl. *

登別記号

庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)6月17日

H 01 H 13/02 13/70 A 7250-5G F 7251-5G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

②実 願 平2-112526

❷出 願 平2(1990)10月26日

四考案者 大 態

栄

茨城県北相馬郡利根町大平31番地 ナイルス部品株式会社

技術センター内

勿出 願 人 ナイルス部品株式会社

東京都大田区大森西5丁目28番6号

四代 理 人 弁理士 松田 克治

砂実用新薬登録請求の範囲

操作部に照明表示部を有し、かつ電気回路基板 の弾性部に載置されたノブと、

該ノブ内の前記弾性部に載設されたノブ照明用 の発光体と、

前記弾性部の底面に設置した可動接点と、

該可動接点に接触する固定接点を有すると共に 前記弾性部を支持するラパーコンタクトとから構 成される薄型プツシュスイツチの照明構造。

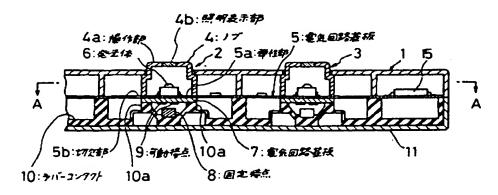
図面の簡単な説明

第1図及び第2図は、本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造の第1実施例を示す図面で

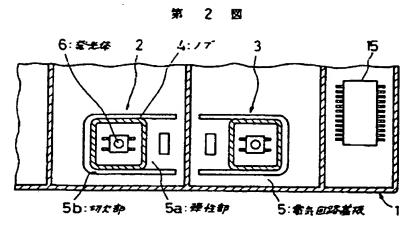
あり、第1図は要部断面図、第2図は第1図の矢 視A-A線方向断面図である。第3図は本考案に 係る薄型プッシュスイッチの照明構造の第2実施 例を示す要部断面図である。第4図は、本考案に 係る薄型プッシュスイッチの照明構造の第3実施 例を示す要部断面図である。

4……ノブ、4 a……操作部、4 b……照明表示部、5,7,12,13及び14……電気回路基板、5 a及び12b……弾性部、6……発光体、8……固定接点、9……可動接点、10……ラパーコンタクト。

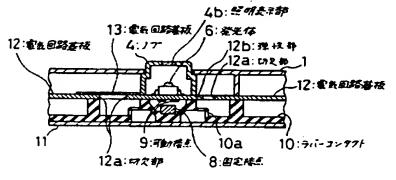
第 1 数



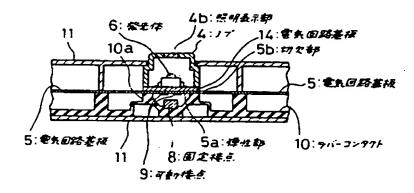
Best muilable Cury







第 4 図



19日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

® 公開実用新案公報(U) 平4-68314.

Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)6月17日

H 01 H 13/02

7250-5 G 7251-5 G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

69考案の名称

薄型プツシュスイツチの照明構造

②実 願 平2-112526

❷出 願 平2(1990)10月26日

网络 案 者 人

栄

AF

茨城県北相馬郡利根町大平31番地 ナイルス部品株式会社

技術センター内

⑪出 顧 人 ナイルス部品を

ナイルス部晶株式会社 東京都大田区大森西 5 丁目28番 6 号

四代 坪 人 弁理士 松田 克治

1. 考案の名称

}

薄型プッシュスイッチの照明構造

2. 実用新案登録請求の範囲

操作部に照明表示部を有し、かつ電気回路基板 の弾性部に載置されたノブと、

該ノプ内の前記弾性部に載設されたノプ照明用 。 の発光体と、

前記弾性部の底面に設置した可動接点と、

該可動接点に接触する固定接点を有すると共に前記弾性部を支持するラバーコンタクトとから総成される薄型ブッシュスイッチの照明構造。

3. 考案の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本考案は、ノブの操作部に照明表示部を設置した薄型ブッシュスイッチの照明構造に関する。

[従来の技術]

従来、 薄型のブッシュスイッチでノブ 照明 季 殿

を備えたものとしては、例えば、実公平2-18493 号公報に開示された照光式スイッチがある。 該照光式スイッチは、 キートップを照明するために没から、 ちつかい はい ない はい ない はい ない はい が 原田 しい で の 形出 部が 原田 しい で で を押圧し、 接点シートの 影出 部が 原田 したとき に 照明ランプが挿入する 凹部を 形成 して いる。 接板 シートは、 ケースの下に 設置された ブリント 基板 上に 載置されている。

[考案が解決しようとする問題点]

前述した従来の照光式スイッチは、ケースの直下に設けたブリント基板上に接点する場合、接触点シートが邪魔になるという問題点がある。この中になるという問題点がある。この中により、短明ランプにより、短明ランプが可動をできないのに、短いできないできないできないに関明することができないという間がある。この思明をは、短明ランプの光が可動を作りません。という問題に関明することができないという問題に関明することができないというに関いて、からは、ないに対した。

がある.

[問題点を解決するための手段]

本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造は、上記問題点を解消すべく考案された気回路部を有し、かつ電気内の路部の発性部に載置されたノブと、該ノブ内の路部の発性部の底面に設置した可動接点と、該可能と、政策を対した可動接点を前記を対した可動を表した。前記後を有すると共に前記を解するものである。

[作用]

発光体が点灯すると、 ノアの 照明表示部は、 該 照明表示部と発光体との間に他の部材を介在して いないので、 鮮明に 照明表示する。

ノアの操作部を押圧すると、 ノアは、 電気回路 基板の弾性部を折曲させる。 該弾性部は、 下方に



折曲してラバーコンタクトを屈曲させ、 弾性部の 下面の可動接点が固定接点に接触してONになる。

そして、 ノブから指を放すと、 ラバーコンタク と トを弾性部の復元力でノブは元の OFF 位置に戻る。

[第1実施例]

先ず、第1図及び第2図に基づき本考案に係る 薄型ブッシュスイッチの照明構造の第1実施例を 詳述する。

1 は、上ケースであり、複数のスイッチ2及び3を並設している。スイッチ2は、スイッチ3と同一構造のブッシュスイッチであり、以下スイッチ2についてのみ詳述する。スイッチ2は、プリカースに関明表示部4bを有し、電気回路を表が明まる。なりでは、アリカークある。なりでは、アリカーの機能を表わすマークあるいは文字を付記し、アリターを表した弾性部5aが折曲できるように、略U字をを置した弾性部5aが折曲できるように、略U字を変更した弾性部5aが折曲できるように、略U字を変更した弾性部5aが折曲できるように、略U字

/ 字訂面 [/]字抹消 -

之字追認

状の切欠部 5bを形成している。 該電気回路基板 5 は、例えば、フレキシブル基板等の変形可能な基 板から成り、上面に発光体 6 及び電子部品字を 盤 し、弾性部 5aの下面に硬質の電気回路基板 7 を

設置している。 弾性部5aは、 先端部にノブ4 を 鐐

置し、該ノブ内に発光体6を設置している。 発光

体 6 は、 例えば、 発光ダイオードであり、 夜間 照

明あるいは作動照明用に使用されるものである。

電気回路基板7は、上面を弾性部5aに固着し、下面に固定接点8に接触する可動接点9を有する。

固定接点8は、ラバーコンタクト10の屈曲部10a 内に固着される。11は、上ケースに合致する下ケースである。

本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造の第1実施例は、以上のような構成であり、 次にその作動を詳述する。

発光体 6 が点灯すると、該発光体 6 は、ノブ 4 内に設置したが、照明表示部 4 bを鮮明に照明する。また、照明表示部 4 bは、該照明表示部 4 bと発光体 6 との間に他の部材を介在していないので、鮮明

に照明表示する。

操作部 4aを押圧するとノブ4 は、弾性部 5aを下方に折曲する。 該弾性部 5aの下面に設けられた 要質の電気回路基板7 は、 ラバーコンタクト 10の屈曲部 10a を屈曲させ、 可動接点9 が固定接点8 に接触して 0Nする。

そして、ノブ4から指を放すと、屈歯部10aと 弾性部5aの復元力で該ノブ4は、元の0FF位置に 戻る。

[第 2 実 施 例]

次に第3回に基づき本考案に係る薄型アッシュスイッチの照明構造の第2実施例を詳述する。 尚、前述した本考案の第1実施例と同一部材のものは、同一の符号を使用すると共に説明を省略する。

12は、硬質の電気回路基板であり、切欠部12aにより弾性部12bを分離している。 該弾性部12bは、例えば、フレキシブル基板等の変形可能な電気回路基板13により電気回路基板12に連結されている。 該弾性部12b は、上面にノブ4 の照明表示部4b を



照明するための発光体 6、下面に可動接点 9を設置し、かつラバーコンタクト 10に支持されている。電気回路基板 12は、上ケース 1 と下ケース 11により挟持されている。電気回路基板 13は、電気回路基板 12及び弾性部 12b に熱圧着または半田付け等により固着している。

本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造の第2実施例は、以上のような構成であり、次にその作動を詳述する。

発光体 6 が点灯すると、 該発光体 6 は、 ノブ 4 内に設置したので、 照明表示部 4 b を鮮明に照明する。 また、 照明表示部 4 b は、 該照明表示部 4 b と発光体 6 との間に他の部材を介在していないので鮮明に照明表示する。

操作部 4aを押圧するとノブ4 は、電気回路基板13が折曲して弾性部 12bが下降する。 該弾性部 12bの下面に設けられた可動接点 9 が固定接点 8 に接触して 0N する。

そして、 ノブ 4 から指を放すと、 電気回路基板 13と屈曲部 10 a の復元力で該ノブ 4 は、 元の 0FF



位置に戻る。

[第3実施例]

第4図は、本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造の第3実施例を示す図面であり、 前述の本考案の第1実施例における電気回路基板7を弾性部5a上に設置したものである。

以下、本考案の第3実施例を第4図に基づき第 1 実施例と相違する部分のみ詳述する。

14は、電気回路基板 5 の弾性部 5aに 載設され、 上面にノブ 4 及び発光体 6 を有する。 弾性部 5aは、 ラバーコンタクト 10により保持されている。

尚、本考案の第3実施例は、第1実施例と同様 な作用、効果を得るので省略する。

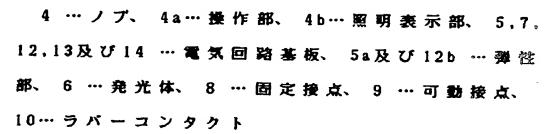
[考案の効果]

本考案に係る薄型ブッシュスイッチの照明構造は、電気回路基板とノブとの間に発光体だけ設置したので、 ノブ全体を鮮明に照明することができる。 このためノブは、操作部全体を照明表示する

ことができる。

4. 図画の簡単な説明

第1回及び第2回は、本考案に係る落型ブッシュスイッチの照明構造の第1実施例を示す図の矢 あり、第1図は要部断面図、第2図は第1図の矢 視AーA線方向断面図である。第3図は本考実定 係る落型ブッシュスイッチの照明構造の第3実定 係る落型ブッシュスイッチの照明構造の第3実定 係る落型ブッシュスイッチの照明構造の第3実施 例を示す要部断面図である。



以上

実用新案登録 出職人

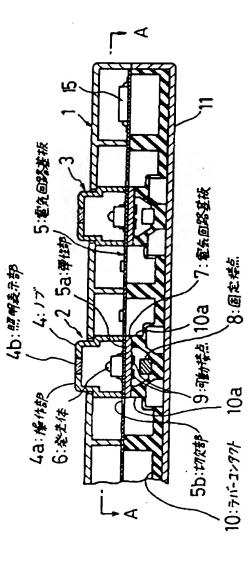
ナイルス部品株式会社

代 理 人

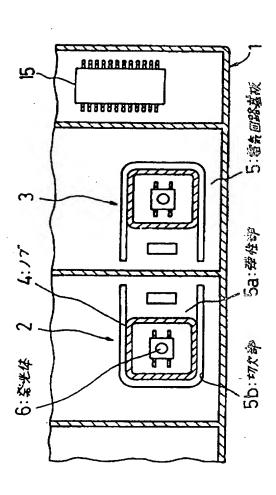
弁理士 松 田 克



第一区区

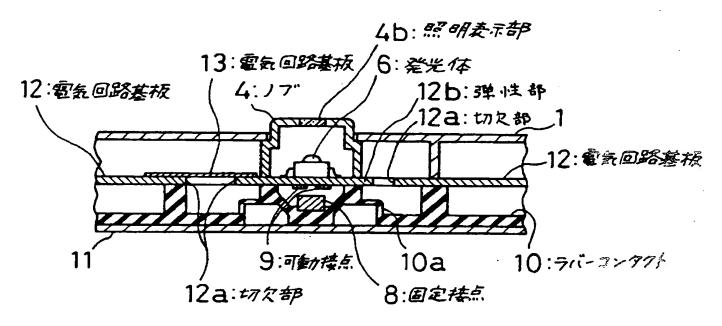


第2図

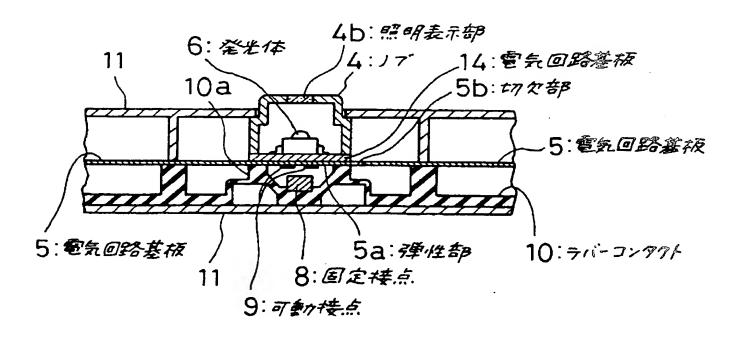


133 実開4-68314 資用新設登録出圖人 ナイルス部品株式等配 代型人 弁理士(8020) 松田克治士

第 3 図



第 4 図



実用新案登録出願人 ナイルス部品株式会議会 代理人 井理士(8020) 松田克治 (13)

実票4- 38314

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

<u> </u>
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.